

# 河川塾初等科

## 第13期生 参加者募集!!

募集期限  
5/10  
(水)  
必着

公益財団法人 河川財団では、河川技術者の河川に対する基礎的知見を養い、河道特性を読み取る能力向上を目的として、河川総合研究所 山本晃一による「河川塾初等科」を開講してきました。

「河川塾初等科」は、多くの河川技術者の技術力研鑽に資するため、第13期生の参加者を公募いたします。山本晃一による著書「沖積河川」をテキストとして、解説と討議を交えながら、本物の河川技術を学びませんか。



### 略歴

1968年 東京工業大学理工学部土木工学科卒  
1970年 東京工業大学大学院修士課程修了  
同年 建設省に入省し、土木研究所河川研究室研究員  
1981年 建設省土木研究所総合治水研究室長  
1988年 建設省土木研究所河川研究室長、河川管理総括研究官  
河川部長、研究所次長および筑波大学教授  
構造工学系（1992～1999年、併任）などを経て  
2000年～2015年（公財）河川財団 河川総合研究所 所長  
現在（公財）河川財団 研究フェロー  
科学技術庁長官賞科学技術功労者（1999）

### 開催内容（予定）

**講義** 毎週月曜日 17時～19時（2時間程度）  
※月曜日が祝日の場合は、翌日火曜日に開催いたします。

**現地見学** 現地調査 1回

**場所** 公益財団法人 河川財団 会議室

**期間** 5月中旬～11月中旬頃までの6ヶ月間  
※出席回数を付した修了証を授与

**募集要件** 河川・土木に携わる技術者又は大学院生

**定員** 25名（定員になり次第、締め切ります）

**参加費** 15万円（大学院生3万円）  
※テキスト代・現地見学会等の旅費は含みません  
※再履修生は、3万円で受講できます

**申込方法** 下記に必要事項をご記入の上  
FAX または E-mail でお申込みください。



河川塾初等科は、**土木学会 CPD プログラム**として認定されています。

**申込先** FAX : 03-5847-8310 E-mail : honbu@kasen.or.jp

河川塾初等科 事務局 担当者：山本（嘉）、軍司 TEL : 03-5847-8304

ふりがな 申込者氏名	連絡先	電話	沖積河川 テキストの購入の申込み ※いずれかに○をしてください
会社名 又は 大学院名	所属部署 又は 専攻・担当教官名	E-mail	希望 ・ 希望しない



公益財団法人 **河川財団**

〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町 11-9  
住友生命日本橋小伝馬町ビル 2階  
TEL: 03-5847-8302 FAX: 03-5847-8308

平成29年度河川財団 研究発表会

6月30日（金）に一橋大学一橋講堂にて開催します。  
詳細は、後日河川財団HPに掲載いたします。

<http://www.kasen.or.jp/>



- 第I部 移動床の水理**
- 1章 一様砂からなる開水路移動床の水理
  - 2章 混合砂礫からなる移動床の水理
  - 3章 砂州の特性
- 第II部 中規模河川地形スケールの河道特性とその内的構造**
- 4章 河道特性把握の単位スケールとその規定因子
  - 5章 河道特性を規定する主要因子
  - 6章 河床に働く洪水時の掃流力と河道の平均スケール
  - 7章 洪水時の小規模河床波と粗度
  - 8章 土砂の分級減少とセグメント
  - 9章 河道の平面形状と変動形態
  - 10章 河岸沿いの深掘れ要因と深掘れ深
  - 11章 位況と水位偏差
  - 12章 人為的インパクトおよび大洪水による河道の応答
  - 13章 河道特性としての生物相

- 第III部 沖積地地形の発達とセグメント形成**
- 14章 沖積地の発達形成を規定する要因とその特性
  - 15章 沖積河川への供給土砂量とセグメントの流送土砂量
  - 16章 セグメント形成とその形成史
- 第IV部 個別河川の河道特性の調査法と調査事例**
- 17章 河道特性調査の目的と内容
  - 18章 小貝川の河道特性 - 鬼怒川の支配された河川 -
  - 19章 鬼怒川の河道特性 - 沖積層の底が見える河川 -
  - 20章 鈴鹿川の河道特性 - その特異性 -

**沖積河川**  
—構造と動態—  
発行所：技報堂出版株式会社  
財団特価：¥5,530（税込）  
※テキストの購入手続きは事務局で行います。

**年間活動計画（予定）**

項目内の章番号は、テキスト**沖積河川**の該当章を示します。

①基礎編（第1回～第23回） ②応用編（第24回～第26回）

月	5			6				7				8				9				10				11																																									
日	15	22	29	5	12	19	26	3	10	18	24	31	7	14	21	28	4	11	19	25	2	10	16	23	30	6	13																																						
開催回	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回	第9回	第10回	第11回	第12回	第13回	第14回	第15回	第16回	第17回	第18回	第19回	第20回	第21回	第22回	第23回	第24回	第25回	第26回																																							
年間活動計画（予定）	入塾式（塾長によるガイダンス）・序論			セグメント・河道特性規定因子（第4・5章）				均一砂の移動床の水理（第1章）				河道のスケールをなかが決めるか（河口を除く）（第6章）				小規模河床波と粗度（第7章）				混合砂の移動床の水理（第2章）				土砂の分級（第8章 8.1から8.2）		土砂の分級（第8章 8.3から8.4）		砂州（第3章）		平面形状（第9章）		深掘れ（第10章）		位況と水位偏差（第11章）		夏休み		人為的インパクト（第12章）		生態系（改定版使用）（第13章）		沖積地発達と流送土砂量（第14・15章）		セグメント形式（第16章）		河道特性調査の目的（第17章）		小貝川（第18章）		鬼怒川（第19章）		鈴鹿川（第20章）		現地調査（国内一級河川）		波と海岸地形		汽水域の地形（河川汽水域第4章）		河道計画		護岸水制		総合土砂管理・修了式（修了証の授与）	



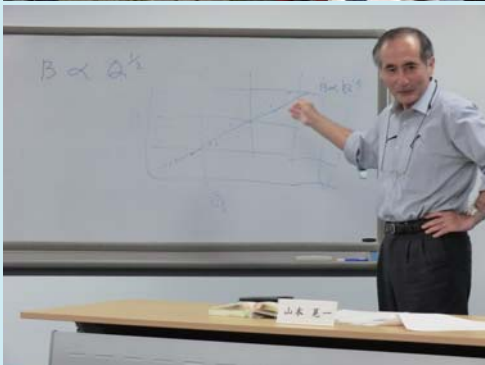
現地見学（多摩川）



現地見学（相模川）



現地見学（常願寺川+神通川）



講義風景

